

第29回 電子顕微鏡技術研修会 夏の学校 in いわて

『電子顕微鏡技術の温故知新』

— 可視化技術のノウハウ、イメージングによる機能と形態観察法 —

会期：2016年7月21日（木）～7月23日（土）

会場：岩手医科大学 矢巾キャンパス

教育講演Ⅰ：「形態学者の後進育成；絶滅危惧種からの脱却」

岩手医科大学生命科学研究技術支援センター
センター長 佐藤 洋一（医学教育学講座 教授）

教育講演Ⅱ：「電子顕微鏡を利用したノロウイルス研究」

国立感染症研究所 動物管理室 室長 花木 賢一

講習内容：透過電顕基礎コース（生物組織観察法）

透過電顕応用コース（1：蛍光抗体法、2：凍結超薄切・免疫電顕法）

走査電顕基礎コース（自由表面観察法）

走査電顕応用コース（反射電子による切片観察法）

参加費：会員 45,000円 非会員 55,000円 学生 40,000円

（テキスト代、懇親会費、宿泊代（2泊1夕食、2朝食）、昼食2食、保険料含む）

お問い合わせ soc-29natu@iwate-med.ac.jp

学会ホームページ <http://www.emtech.jp/event/>

第29回 電子顕微鏡技術研修会 実行委員会事務局 岩手医科大学 矢巾キャンパス 生命科学研究技術支援センター

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田2-1-1 TEL 019-651-5110（内線 5641） 実行委員長 石田 欣二



主催 医学生物学電子顕微鏡技術学会

Japanese Society of Electron Microscopy Technology for Medicine and Biology

